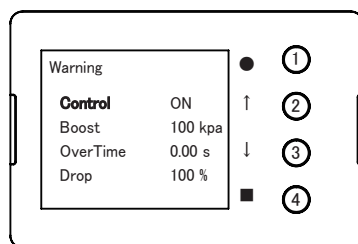


5. 設定

5. 1. ワーニング設定

ワーニング機能の設定を行います。

- Control : 設定範囲 OFF ↔ ON (初期値 ON)
OFF にするとワーニングは作動しません。
ON にすると設定に応じたワーニング作動を行います。
- Boost : 設定範囲 0 ~ 250 kPa (初期値 100 kPa)
ワーニングが作動するブースト値を設定します。
- Over Time : 設定範囲 0.00 ~ 2.50 s (初期値 0.00 s)
ワーニングが作動するまでの猶予時間を設定します。
- Drop : 設定範囲 0 ~ 100 % (初期値 100 %)
ワーニング作動中は、バルブ制御値から Drop 値を引いた値で制御を行います。

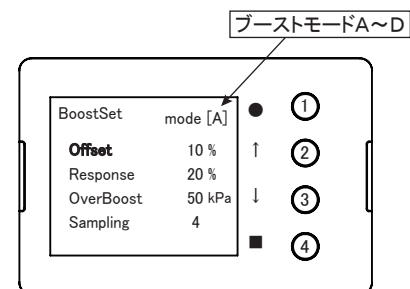


メニュー画面から Warning を選択してワーニング画面に切替えます。
基本操作を参考に、設定値の変更を行います。
設定値の変更が終了したら、左側の項目が黄色で表示されている状態で、ボタン④を短押しするとメニュー画面に切替わります。ボタン④を長押しするとメイン画面に切替わります。

5. 2. ブースト設定

ブーストを制御するための基本設定を行います。

- Offset : 設定範囲 0 ~ 100 % (初期値 10%)
値を大きくするとブーストが上がり、小さくするとブーストが下がります。
- Response : 設定範囲 0 ~ 100 % (初期値 20%)
値を大きくするとブーストの立ち上がりが早くなり、オーバーシュートやハンチングが出やすくなります。
値を小さくするとブーストの立ち上がりが遅くなり、オーバーシュートやハンチングが出にくくなります。
値を変えると、若干最大ブーストが変わります。
- OverBoost : 設定範囲 0 ~ 250 kPa (初期値 50 kPa)
バルブがブースト制御を開始するブーストとなります。設定値まではアクチュエータへの圧力が 0 kPa になり、タービン性能の最大でブーストが立ち上がります。
値を大きくすると Response 値を大きくするより立ち上がりが良くなり、早く目標ブーストに達することができます。
目標ブーストに近すぎる値では、オーバーシュートが出やすくなります。
- Sampling : 設定範囲 1 ~ 5 (初期値 4)
通常は変更する必要はありませんが、ハンチングの発生などでブーストが安定しない場合に設定を変更してください。

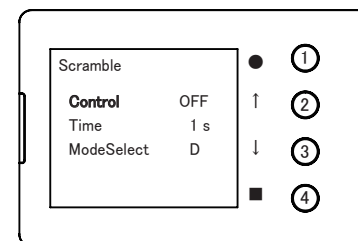


メイン画面が表示されている状態でボタン③を長押しし、ブーストセット画面に切替えます。
ボタン④を短く押して、設定を変更したいブーストモード A ~ D を選択します。
基本操作を参考に、設定値の変更を行います。
設定値の変更が終了したら、左側の項目が黄色で表示されている状態で、ボタン④を長押しするとメイン画面に切替わります。

5. 3. スクランブル設定

スクランブル機能の設定を行います。

- Control : 設定範囲 OFF ↔ ON (初期値 OFF)
OFF にしてスクランブルモードに移行した場合は、サーキットモードになります。
ON にしてスクランブルモードに移行した場合は、設定に応じたスクランブル動作を行います。
- Time : 設定範囲 1 ~ 60 s (初期値 1 s)
スクランブル動作の継続時間を設定します。
- ModeSelect : 設定範囲 A ~ D (初期値 D)
スクランブル作動時に切替わる、ブーストモードを設定します。

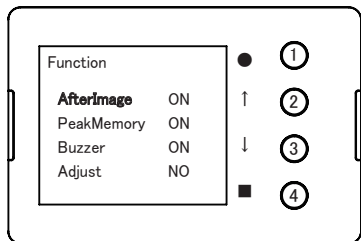


メニュー画面から Warning を選択してワーニング画面に切替えます。
基本操作を参考に、設定値の変更を行います。
設定値の変更が終了したら、左側の項目が黄色で表示されている状態で、ボタン④を短押しするとメニュー画面に切替わります。ボタン④を長押しするとメイン画面に切替わります。

5. 4. ファンクション設定

ファンクション機能の設定を行います。

- After Image : 設定範囲 OFF ↔ ON (初期値 OFF)
OFF にするとアフターイメージ表示を行いません。
ON にするとアフターイメージ表示を行います。
- Peak Memory : 設定範囲 OFF ↔ ON (初期値 ON)
OFF にするとピークホールド値を記憶しません。
イグニッションオフにすると、ピークホールド値は 0 になります。
- Buzzer : 設定範囲 OFF ↔ ON (初期値 ON)
OFF にするとワーニング、スクランブルの作動以外はブザーが鳴りません。
- Adjust : 設定範囲 NO ↔ YES (初期値 NO)
YES にしてボタン①を長押しすると、圧力センサの0点調整を行います。
0点調整を行う場合は、イグニッションオンでエンジンを始動していない状態で行ってください。

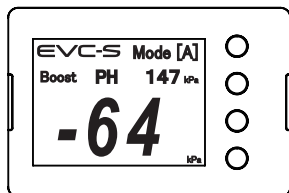


メニュー画面から Function を選択してファンクション画面に切替えます。
基本操作を参考に、設定値の変更を行います。
(Adjust の決定操作については、ボタン①の長押しとなります)
設定値の変更が終了したら、左側の項目が黄色で表示されている状態で、ボタン④を短押しするとメニュー画面に切替わります。ボタン④を長押しするとメイン画面に切替わります。

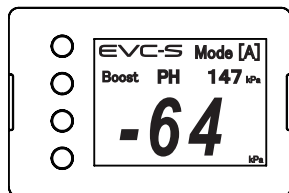
5. 5. ステータス設定

ステータスの設定を行います。

- Unit : 設定範囲 kPa ↔ PSI (初期値 kPa)
kPa にすると圧力単位を kPa で表示します。
PSI にすると圧力単位を PSI で表示します。
- Backlight : 設定範囲 0 ~ 100 % (初期値 100 %)
ディスプレイ画面の輝度を設定します。
- Button : 設定範囲 RIGHT ↔ LEFT (初期値 RIGHT)
ボタンの位置を左右どちらにするか設定します。(天地反転します)



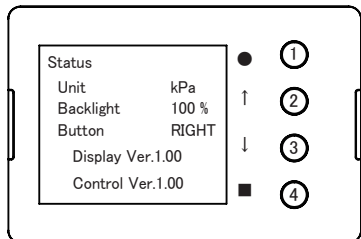
ボタン位置 RIGHT 時表示



ボタン位置 LEFT 時表示

プログラムバージョンを表示します。

Display Ver. : ディスプレイユニットのプログラムバージョンを表示します。
Control Ver. : コントロールユニットのプログラムバージョンを表示します。

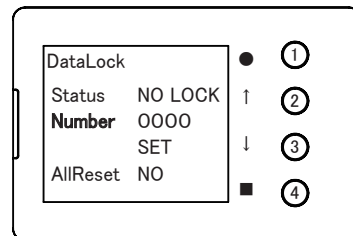


メニュー画面から Status を選択してワーニング画面に切替えます。
基本操作を参考に、設定値の変更を行います。
設定値の変更が終了したら、左側の項目が黄色で表示されている状態で、ボタン④を短押しするとメニュー画面に切替わります。ボタン④を長押しするとメイン画面に切替わります。

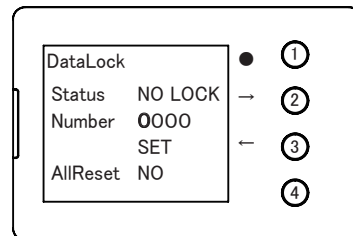
5. 6. データロック設定

データロック状態の表示と設定、全ての設定を初期値に戻すオールリセットが行えます。

- Status : ロック状態の表示
NO LOCK : ロックされていません。
LOCK : ロックされています。ブースト設定、ワーニング設定、スクランブル設定を行うことができません。
- Number : データロックの設定、解除が行えます。
データロック設定



Number を選択してボタン①を押します。
Number 右側にある数字の4桁目が黄色で表示されます。

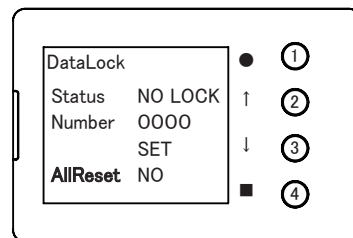


変更したい数字をボタン②、③で選択してボタン①を押します。
選択した数字が点滅表示されます。
ボタン②、③で数字 0 ~ 9 の設定を行い、ボタン①を押して決定します。(0000 は設定出来ません)
他の桁についても同様に、目的のロックナンバーを設定します。
目的のロックナンバーの設定が完了したら、ボタン②、③で SET を選択してボタン①を長押しします。
ロックナンバーが設定され、ステータス表示が LOCK に変わります。

データロック解除設定

データロックの手順と同様に設定したロックナンバーを表示させ、SET を選択してボタン①を長押しします。
設定したロックナンバーと合っていれば、ロックが解除されステータス表示が NO LOCK に変わります。

- AllReset : 全ての設定を初期値に戻します。(データロックも解除されます)



AllReset を選択してボタン①を押します。
AllReset 右側にある NO が黄色で表示されます。
ボタン②、③で NO から YES に変更してボタン①を長押しします。
設定がリセットされ、メイン画面表示に切替わります。